

サウンドマネージャー

サウンドマネージャーの機能は、補聴器のクラス（ランク）やスタイルによって異なります。上位器種では、補聴器装用者の細かい要望に応える多彩なオプション機能があり、サウンドマネージャー画面から、会話強調機能、環境管理機能、指向性をメモリー毎に調整することができます。

Inspire を立ち上げ、補聴器を接続し、開始ボタンでデータを読み込みます。そして、左側のメニューリストから「サウンドマネージャー」を選択します。

会話強調

ボイス強調シンクロ

動的な背景雑音（スピーチバブル、ざわめき音）の低減に特化して設計された両耳間雑音制御機能で、空間認識の手がかりを温存しながら、狙った会話を選択的に強調することによって明瞭度を改善します。

ボイス強調

騒音環境下での語音聴取の快適性を提供し、聞き取る労力を軽減するように設計された、高速動作型のノイズ管理と語音（言葉、会話）を維持するシステムです。

静寂

低レベルのノイズ環境下（静かな場所）での快適性を提供するために設計された、エクспанションと組み合わせたアルゴリズムです。

会話強調の設定を調節する方法は2通りあります。

① 調整テーブルで設定値を選びます。調整する設定項目は青色に変わります。項目の上下にある矢印を使ってノイズ管理の強度を増加または減少させます。

または

② 会話強調の下にある「詳細」をクリックします。ノイズ管理を強める時は大きい数値のボタンを、弱める時は小さい数値のボタンを選択してください。



環境管理

衝撃音

衝撃音は、会話に重要な语音や必要な環境音を歪ませることなく、耳障りな衝撃音だけを抑制するように設計された高速の雑音抑制アルゴリズムです。

風切音

マイクロホンの周囲で乱気流が検出された時に機能し、風切音の中で聞き取りの快適性を向上させるための雑音抑制アルゴリズムです。

機械音

掃除機や車のエンジン音やモーター音などの定常的なノイズが検出された時に機能し、聞き取りの快適性を向上させるための雑音抑制アルゴリズムです。

BGM強調

周囲環境に音楽があることを検出すると、音楽聴取が最適になるように補聴器が設定を自動的に調整します。BGM強調は、標準、ストリーミング、ストリームブースト、劇場のメモリーでは、デフォルト設定でオンになりその他のメモリーでも、手動で有効にすることができます（音楽専用メモリーは除く）。

注: 音楽だけを聞く時には音楽メモリーにすることを推奨します。

環境管理の設定を調整する方法は2通りあります。

- 1 調整テーブルで設定値を選びます。調整する項目をクリックすると青色に変わり、項目の上下にある矢印を使って音楽の音をしっかりと増加または減少させます。また風切音や機械音に対する雑音管理機能を強化または減少させるには、同様に調整します。

または

- 2 環境管理の下にある「詳細」[※]をクリックします。風切音と機械音に対する雑音抑制を強める時は大きい数値のボタンを、弱める時は小さい数値のボタンを選択してください。また、BGMの強さを調整するのも同様です。



指向性

推奨する指向性モードは、選択した環境メモリー毎に自動的に決定されます。必要に応じて、指向性モードやその他の設定を調整できる柔軟性もあります。

指向性を調整する方法は2通りあります。

- 1 調整テーブルで設定モードを選択します。調整する項目をクリックすると青色に変わり、項目の上下の矢印を使ってモードを変更します。

または

- 2 指向性の下にある「詳細」[※]をクリックします。指向性モードをアイコンで選択します。イマージョン指向性または指向性プラスはチェックボックスで有効・無効を選択します。



① アダプティブ

周波数チャンネル毎にノイズ源を追従抑制しながら、スピーチIDを用いた自動適応型のマルチテアリングにより全方向の会話音を保護します。

② ダイナミック

環境に応じて無指向性と固定指向性を自動的に切り替えます。

③ 指向性

固定指向性；単一指向性の特性パターン（ハイパーカーディオイド）によって、背面方向の音を減衰させて前方からの音を大きく増幅します。

④ 無指向性

固定レスポンス；全方向からの音を同じように増幅します。

⑤ イマージョン指向性

高周波数指向性フィルターで擬似的な耳介効果を再現します。
全てのモードで「オフ」がデフォルトです。
チェックボックスで有効・無効を選択します。

⑥ 指向性プラス

補聴器が指向性モードの時、連動するボイス強調の効きをアップさせます。
全てのモードで「オフ」がデフォルトです。
チェックボックスで有効・無効を選択します。

⑦ スイッチング

指向性の切り替わり具合を変更できます。
遅く／標準／早くから選択できますが、デフォルト設定を推奨します。
全てのモードで「標準」がデフォルトです。